

北村山地区内各中学校
生徒および保護者の皆様へ

北村山中学校体育連盟
会長 金村 裕之
(公印省略)

令和4年度 北村山中学校総合体育大会の開催について【お知らせとお願い】

新年度が始まり1ヶ月程が過ぎようとしています。北村山地区内では新入生の部活動の正式入部が始まっている学校が多く見受けられ、北村山中学校総合体育大会へ意欲・意識を高めていることと思います。しかし、国内外及び山形県内では、依然として新型コロナウイルス感染症の終息の目途が立たない状況が続いております。

さて、そのような状況下ですが、5月2日(月)に地区駅伝大会を開催することができました。いろいろな心配事はありませんでしたが、選手が持てる力を存分に発揮する姿が見られ、改めて地区総体の開催意義を確かめることができました。6月10日(金)の水泳大会、6月18日(土)・19日(日)の標記大会に向けて、各学校でさらに気を引き締め、傷害や感染症の予防に努めて参りたいと思います。

つきましては、下記の通りに関係各位と検討を重ね、今後の大会開催に向けた準備を下記の通り進めて参りますので、ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

記

1 大会開催可否の判断について

- (1) 山形県中学校体育連盟が示す「県中体連主催事業に関する新型コロナウイルス感染症対策マニュアル Ver. 10 (2022. 4. 28)」に基づき開催可否を判断します。原則として開催する方向で準備を進めますが、北村山地区内感染レベルに変化が生じた時点で判断します。具体的には以下の通りに進めていきます。

判断のタイミング		北村山中体連としての主な活動と対策
2か月前	判断①：4月15日(金)	○理事会の開催(ガイドラインの策定) ○三市一町教委への説明
1か月前	判断②：5月初旬頃	○北村山地区内の感染状況の把握と注意喚起 ○地区総体会場の決定
1ヶ月前	判断③：5月中旬頃	○北村山地区内の感染状況の把握と注意喚起 ○各競技の実施要項と感染症予防マニュアル作成 ○三市一町教委への説明、承諾
2週間前	判断④：6月6日(月)	○開催の判断
前日まで	最終判断	○開催の最終判断(下記表2を参照)
	→県中総体が中止になった場合、県中総体開催予定日まで、地区中総体の延期が可能	

【表2】県中体連主催事業に関する新型コロナウイルス感染症対策マニュアル Ver. 10 (2022. 4. 28)」

レベル0の場合	【維持】大会開催に向けて準備を進める。
レベル1の場合	【注意】レベルであり、感染の広がり懸念されることから、参加人数等の制限、無観客での実施を検討する。また、競技日程を変更する等、実施内容を最小限に止め、万全な感染症対策を施して、大会開催に向けて準備を進める。また、感染状況によっては、大会の延期または中止を検討する。
レベル2の場合	【警戒】 【※首長から要請無】ガイドラインに沿った十分な感染防止・拡大防止に努め、安全な開催に向けて検討する。 【※首長から要請有】上位大会につながる大会については原則中止を検討する。上位大会につながる大会は、参加人数の制限や無観客での実施を含め、競技日程・方法や宿泊を伴わない内容に変更する等、実施内容を最小限に止め、万全な感染症対策を施した上で、大会の開催可否を検討する。
レベル3~4の場合	【特別警戒】原則、全て大会開催を中止する。上位大会につながる大会については、その対応を関係者で協議する。 ※臨時の校長会等を開催し、判断する。

(2) 上記レベル状況に関わらず、開催予定日の2週間前（6月6日・月）以降に、北村山地区内中学生に新規感染者が生じた場合も、臨時校長会を開催する等、慎重に協議します。なお、山形県内がレベル3や4になっても、上記の通りに校長会を開催し、北村山地区内の状況を鑑み、大会開催を判断します。

2 大会参加及び観戦について

(1) 各中学校に「参加同意書」を提出し、なおかつ感染予防の条件に合致した生徒のみ参加を認めます。参加は、本人および保護者の意思を尊重します。

(2) 保護者の観戦については、以下のようになります。

①基本的には保護者の入場に制限を設けます。

②各チームで希望がある場合、写真やビデオ撮影等を行う保護者の入場を認めますが、ライブ配信は禁止といたします。また、運営補助としての保護者も入場を認めます。詳しくは、各競技専門部及び顧問より連絡があります。

③その際は、「希望届」及び「個人健康チェックシート（様式2）」、「体調管理チェックシート（様式3、4）」を提出いただくことになります。撮影上のルール等については、各学校（顧問）からの指示に従ってください。

※状況の変化によっては、急な変更をお願いする可能性があることを申し添えます。

3 感染症発生（疑い）時の対応について

(1) 感染患者等（感染患者や濃厚接触者、PCR 検査結果判明前）の大会参加は認められません。そのことに伴う学校（チームや選手）の大会参加については、感染拡大の状況判断や、市町教育委員会他、関係者の指導を得て、当該校の校長が判断します。

(2) (1) に伴う選手登録の変更は、申し込み後であっても認めます。また、顧問や監督（校長、教員、部活動指導員）の変更も同様に認めます。

(3) 選手数が規程人数に達していない場合や、顧問・監督が引率できない場合は、大会の参加は認められません。

(4) 合同チーム編成校で感染患者等が発生した場合は、当該校のみの対応となります。ただし、(3) が適用となります。

(5) 上記に伴う、組み合わせの再編は基本的に行いませんが、特定のチームや個人が有利になる状況になった場合は、各競技専門部で慎重に判断します。

4 その他

(1) 上記以外にも、各競技専門部で各種対策を講じながら大会の企画・運営を進めて参ります。プリント等には必ず目を通してくださるようお願いいたします。

(2) ご不明な点は、各中学校にお問い合わせください。

レベル	状況	レベルの目安	主な対策	従前の分類との比較	
				県 （注）	政府 （注）
0 維持	・新規陽性者数ゼロを維持	・病床使用率が5%以下 ・直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者数が1人未満 （直近1週間の新規陽性者数の累計が10人以下）	・ワクチン接種率の更なる向上、追加接種の実施 ・積極的疫学調査の徹底 ・総合的な感染対策の継続（基本的な感染防止対策の徹底、第三者認証制度の促進等）	1	I
1 注意	・安定的に一般医療が確保され、コロナ医療も対応が可能 ・社会経済活動の段階的な回復が可能	・病床使用率が5%超 ・直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者数が1人以上15人未満 （直近1週間の新規陽性者数の累計が11人～161人）	（感染が拡大し、レベル2に到達するおそれがある場合） ・感染対策の強化（感染拡大地域との往来に関する注意喚起等）	2 【注意】 3 【警戒】	II
2 警戒	・新規陽性者が増加傾向 ・一般医療やコロナ医療に負荷が生じ始めているが、適切な対応が可能	・病床使用率が20%超 ・重症病床使用率が20%超 ・直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者数が15人以上 （直近1週間の新規陽性者数の累計が162人以上）	・会食時の人数制限、飲食店への時短要請、感染不安を感じる無症状者への検査要請等 ・政府へまん延防止等重点措置適用の要請を検討（感染リスクの高い場所への外出自粛要請、飲食店への時短要請、イベントの開催制限等）	4 【特別警戒】	III
3 特別警戒	・一般医療を制限しなければ、コロナ医療への対応が困難 ・強い対策が必要	・予測ツールで3週間後に必要とされる病床数が確保病床数に到達 ・病床使用率が50%超 ・重症病床使用率が50%超	・政府へ緊急事態宣言適用の要請を検討（感染リスクの高い場所への外出自粛要請、飲食店への時短要請、イベントの開催制限、施設の使用制限等）	5 【非常事態】	IIIの 最長経過 IV
4 非常事態	・一般医療を大きく制限しても、コロナ医療への対応が困難 ・最大確保病床数を超えた数の入院が必要	・入院を必要とする患者の数が確保病床数を超過	・更なる一般医療の制限、積極的疫学調査の重点化 ・政府による災害医療的な広域支援・調整の実施	-	-

<文責>
 北村山中学校体育連盟
 理事長 板垣 学
 （東根市立第一中学校内）
 TEL 0237-42-0114
 FAX 0237-42-0172